

施策マネジメントシート(平成25年度の振り返り、総括)

作成日 平成 26 年 6 月 23 日

基本目標	II	豊かな自然と共生するまち	主管課	名称 地域整備課
施策	15	道路網の整備	関係課	課長 石田 洋一

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	①町民	①安全で円滑に移動ができる。	1 道路の整備促進	町民	短時間で移動ができる。
			2 道路の安全性と利便性の確保	町民	道路を安心して快適に利用できる。
			3		
			4		
			5		

成果指標	成果指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	A	町内の道路に不便を感じている町民の割合	%	実績値	52.9	50.7	53.0			
			目標値		50.0	49.0	48.0	46.0	44.0	43.0
B	道路改良率	%	実績値	36.8/17.6	36.8/26.3	36.8/27.4				
	都市計画道路改良率		目標値		37.0/17.6	37.0/17.6	37.0/17.6	37.0/17.6	37.0/20.0	37.0/20.0
C	橋梁長寿命化修繕計画の進捗率	%	実績値	-	0.0	2.3				
			目標値		0.0	9.3	25.6	48.8	69.8	100.0
D	道路愛護活動(資材支給)を行っている行政区の数	区	実績値	41	44	44				
			目標値		44	46	48	50	52	54
E	学校指定通学路の歩道等整備率(簡易整備を含む)	%	実績値	24.7	33.5	34.1				
			目標値		36.5	38.4	40.3	42.3	44.3	46.2
F			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と  
 実績値の把握方法  
 A) 安全で円滑に移動できていれば、道路に不便を感じる町民の割合が低くなると考えられるため、成果指標とした。  
 町民アンケートにより把握  
 ※町内の道路に不便を感じていますか。→「感じている」、「どちらかといえば感じている」と回答した人の割合  
 B) 数値が上昇すれば、町民が安全で円滑に移動できるようになると考えられるため成果指標とした。道路実態調査による。  
 C) 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画と実施を比べることで進捗状況を把握することができるので成果指標とした。  
 D) 数値が上昇すれば、実施している団体が増え、資材支給の支援ができたと考えられるため成果指標とした。  
 E) 指定通学路の総延長に対して、整備できた指定通学の距離の割合が多くなれば安心安全に通学が出来るため成果指標とした。

目標値設定の考え方  
 A) 不便の内容として道幅が狭いと回答した人の割合が62.8%と高くなっている。しかし、事業の実施が進んでいるため成り行きでは平成29年度まで徐々に割合が下がると想定し、平成23年度実績から10ポイント程度の改善をめざす。  
 B) 猿ヶ京弘岩線と悪戸矢瀬線の完了により改良率は向上する。道路改良率を大幅に向上させるためには、膨大な時間と費用を要するため短期間では困難。今後は、道路の新設よりも既存道路の管理に重点がシフトしていく傾向にあるため、成り行き値を目標値とする。【(道路改良率) 県内市町村平均:47.3%(H24)、沼田市:36.0%(H24)、中之条町:36.4%(H24)、片品村:39.9%(H24)、川場村:60.7%(H24)、昭和村:40.8%(H24)】  
 C) 計画的かつ予防的な対応に転換を図ることにより橋梁の寿命を延ばし、安全性の確保と維持管理費用の抑制を図ることを目的として町が管理する道路橋429橋のうち橋長15m以上の96橋を対象とした橋梁長寿命化修繕計画を策定した。修繕計画に基づいて、国の補助事業を採択し、計画どおりに補修工事を実施することを目標値とした。(率は橋梁数による)  
 D) 平成24年度では3分の2の行政区が現在資材支給を受けて道路愛護を行っている。更に町民に理解を求め道路愛護を推進していく対策をとり、平成25年度から毎年2地区の実施を目指し、平成29年度までに54区を目標値とした。地区別の活動実績は平成24年度、月夜野地区22/23、水上地区3/17、新治地区19/20となっている。  
 E) 現在指定されている通学路の総延長は25.5kmで、平成24年度末には8.08km、33.5%の整備が完了した。平成25年度から毎年500m、2%強の向上を目指し、平成29年度には11.8km、46.2%を目標値とした。簡易整備とは、幅員が0.75m以上2.00m未満の歩道又は自転車歩道車道が設置された区間、もしくは道路端へのカラー舗装等により歩行空間が明示されている区間。

施策のための目的・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	①道路整備に対して用地の提供や地域の合意形成に努める。 ②地域における道路愛護に努め、簡易な修繕及び維持管理を行う。 ③道路の危険箇所などを通報する。	①計画的に道路の整備を行う。 ②道路の適切な維持管理を行う。 ③橋梁等の長寿命化を進める。 ④道路愛護活動のための資材支給などの支援を行う。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	①今後、人口減少が進むことで、これまで道路等の維持管理に従事していた人も少なくなり、維持管理が困難になることが予想される。 ②平成26年7月より2m以上の橋梁は年1回の点検が義務づけられるため、点検体制の強化が必要となる。	①町民の約5割以上が町内の道路に不便を感じているため、住民の期待に十分応えているとは言えない。特に、「道幅が狭い」62.4%、「暗い」45.3%、「歩道がない」42.0%が高い割合となっている。 ②町民アンケートによると、自由記述欄には、必要性のない道路の整備をやめて、既存の道路や必要性の高い道路の整備を求める意見や、道路の草刈り、通学路の安全対策を求める意見が寄せられている。 ③資材支給を増やしてほしいとの要望がある。

施策	15	道路網の整備	主管課	名称	地域整備課
				課長	石田 洋一

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因	
	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	①町内の道路で不便を感じている町民の割合は平成23年度52.9%、平成24年度50.7%から平成25年度53.0%と2.3ポイント上がり、不便を感じている町民の割合が高くなった。地区別にみると、水上地区が62.2%と最も高く、次に月夜野地区の52.4%、新治地区46.6%となっている。不便と回答している内容を地区別にみると、水上地区で「道幅が狭い」、「暗い」、「歩道がない」の割合が高い。月夜野地区では「道幅が狭い」の割合が特に高い。新治地区では「道幅が狭い」の割合が高くなっている。 ②道路改良率は、平成22年度36.8%、平成23年度36.8%、平成24年度36.8%、平成25年度36.8%と平成22年度から横ばいである。町道の総延長が長いこと、道路改良は進めているものの改良率に変化が現れない。 ③都市計画道路の改良率は、平成23年度17.6%、平成24年度26.3%から平成25年度27.4%と1.1ポイント上昇した。平成25年度に悪戸矢瀬線の事業が進んだためである。 ④道路愛護活動を行っている行政区の数は、平成23年度41区、平成24年度44区、平成25年度44区と横ばいである。 ⑤通学路の歩道等整備率は、33.5%から34.1%と0.6ポイント上昇した。	
		② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	①県内市町村における道路改良率の平均値は平成24年度47.7%であり、みなかみ町の36.8%を10.9ポイント上回っている。道路改良率は道路延長が短く人口が集中する都市部で高い傾向にある。また、近隣市町村との改良率と総延長の比較では、みなかみ町の改良率が36.8%（総延長1129.1km）であるのに対し、沼田市36.2%（1392.1km）、中之条町36.5%（708.0km）、片品村40.0%（363.9km）、川場村60.9%（158.8km）、昭和村40.9%（535.5km）となっている。（平成25年4月現在） ②近隣市町村との学校指定通学路の歩道等整備率は、みなかみ町の整備率が34.1%（総延長25.5km）であるのに対し、沼田市18.9%（66km）、中之条町21.5%（20.9km）、片品村0%（0km）、川場村23.5%（6.8km）、昭和村21.2%（16.5km）となっている。（平成25年度）
			③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。
成果実績に対する取り組みの総括	①猿ヶ京山岩線の改良工事が完了した。 ②駅坂線の改良工事が完了した。 ③悪戸矢瀬線の事業が進んだ。 ④布施須川線の改良事業を開始した。 ⑤原四谷橋線の改良事業を開始した。 ⑥狭あい道路整備事業の外房線が完了し稗田線の事業が進んだ。 ⑦一般国道17号羽場地区線形改良事業が開始された。 ⑧橋梁の長寿命化事業に於いて、若北橋の工事が完了し、湯の華燦々橋の工事を進めることができた。 ⑨原材料購入事業は、町で購入した資材を地域に提供し地域が労務を負担することで、町道の修繕整備を進めるとともに、町民の道路愛護意識を醸成した。 ⑩高速道路を跨ぐ市町村が管理する橋梁整備を考える会が設立された。 ⑪国道291号の上毛高原駅と水上間の拡幅改良事業が進み、湯檜曾橋の架替工事が完了した。 ⑫新三国トンネルの事業が着手された。 ⑬主要地方道渋川下新田線の師田地区の事業が完了し、上津2期工区の改良事業が進んだ。			

今後の課題と取り組み方針（案）	基本事業名	今後の課題	平成27年度の取り組み方針（案）
	1 道路の整備促進	短時間で移動するために、都市計画道路の早急な整備が必要である。	真政悪戸線の徒渉橋の上部工を発注する。
	2 道路の安全性と利便性の確保	道路の狭隘部分や道路構造物等の老朽箇所等の点検、維持修繕等の迅速な対応を進める必要がある。	①中学校グラウンド線、後閑真庭線、後閑師線、戸谷倉線の事業を進める。 ②橋梁長寿命化修繕計画に基づき洞元橋、小峠沢橋、下河原橋、茂倉橋、箕輪橋の補修を行う。
3			

# 15 道路網の整備

15-01-000001 促進期成同盟会参画事業【国道291号整備】				担当組織 地域整備課 建設グループ			事業費		100,000円					
予算科目				会計 一般会計		款 8土木費		項 1土木管理費		目 1土木総務費				
事業概要	対象	・国道291号線改良整備促進期成同盟会・月夜野地内における国道291号の未整備区間			意図	・国道291号線改良整備促進期成同盟会に負担金を支払うことによって同盟会の活動が円滑に出来るようにする。・当該未整備区間の解消			手段	負担金の支払い、定期総会、要望活動				
		当該同盟会の数	平成24年度	平成25年度		単位	未整備区間の内完了延長	平成24年度		平成25年度	単位	総会の開催	平成24年度	平成25年度
			1	1	団体		28.4	184.2	m		1	1	回	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	平成24年度に深沢地区において用地買収が完了し埋蔵文化財の発掘調査等進んでおり、現在小川地区の橋梁工事も進められている。引き続き活動を継続したい。			今後の改革改善案	毎年、県の予算は付いているが、一部地権者の協力が得られないため事業が思い通りに進まない。地元区長に協力を得て、関係者の協力同意が得られた区間を要望箇所として進めたい。			課題とその解決策	事業を進める上で協力の得られない土地所有の地権者については、事業計画工区の順番を変更することも必要。				

15-01-000002 促進期成同盟会参画事業【渋川下新田線工事】				担当組織 地域整備課 管理グループ			事業費		30,000円					
予算科目				会計 一般会計		款 8土木費		項 1土木管理費		目 1土木総務費				
事業概要	対象	・主要地方道渋川下新田線改良整備促進期成同盟会・主要地方道渋川下新田線			意図	・主要地方道渋川下新田線改良整備促進期成同盟会に負担金を支払うことによって同盟会の活動が円滑に出来るようにする。・当該道路区間の整備			手段	負担金支払い業務、首長の日程調整				
		当該同盟会の数	平成24年度	平成25年度		単位	未整備区間の進捗率(香才沢工区)	平成24年度		平成25年度	単位	総会の開催回数	平成24年度	平成25年度
			1	1	団体		80.9	100	%		1	1	回	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	限られた県予算のなかで、香才工区は25年度で完了予定。上津2期工区は引き続き事業が進められる。当該事業は現状維持とする。			今後の改革改善案	下津の整備計画が進められている。事業費の増額を県に要望していく。			課題とその解決策	引き続き対策委員会を中心に事業を進めていく。				

15-01-000003 促進期成同盟会参画事業【新三国トンネル開削】				担当組織 地域整備課 管理グループ			事業費		100,000円					
予算科目				会計 一般会計		款 8土木費		項 1土木管理費		目 1土木総務費				
事業概要	対象	・新三国トンネル開削促進期成同盟会・国道17号三国トンネル			意図	・新三国トンネル開削促進期成同盟会の活動に寄与する。・国道17号三国トンネルの早期整備			手段	総会、地元選出国会議員等への要望活動、負担金の支払い。				
		当該同盟会の数	平成24年度	平成25年度		単位	トンネル工事の進捗率	平成24年度		平成25年度	単位	総会の開催回数	平成24年度	平成25年度
			1	1	団体		0	0	%		1	1	回	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	新潟県、群馬県両知事に対する要望活動、道路整備期成同盟会協議会による、国会議員、財務省等に要望活動を行った。平成25年度予算に工事費が計上され着工が挙行され、トンネル整備のための測量・地質調査が始まった。長年の活動の結果であると言える。			今後の改革改善案	平成25年度着工式が挙行され、着々と事業が進むと考えられる。引き続き要望活動を行うことにより早期完成に向けて事業を進めたい。			課題とその解決策	なし				

15 道路網の整備

15-01-000004 促進期成同盟会参画事業【国道401号改良整備】				担当組織 地域整備課 管理グループ				事業費 10,000円				
予算科目 会計 一般会計 款 8土木費				項 1土木管理費		目 1土木総務費						
事業概要	対象	国道401号線及び同改良整備促進期成同盟会			意図	国道401号線改良整備促進期成同盟会活動の円滑化に寄与し、整備事業の実現化を図る。			手段	負担金支出、首長の日程調整		
	当該推進団体数	平成24年度	平成25年度	単位		総会、各種会議数	平成24年度	平成25年度		単位	負担金の支払額	平成24年度
		1	1	団体		1	1	回		10	10	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × ×	
	全体総括	成果が目に見えないため、同盟会の活動を外部に説明することが必要と思われるが、長期継続的な活動が必要である。			今後の改革改善案	なし			課題とその解決策	なし		

15-01-000005 促進期成同盟会参画事業【国道17号バイパス整備】				担当組織 地域整備課 管理グループ				事業費 30,000円				
予算科目 会計 一般会計 款 8土木費				項 1土木管理費		目 1土木総務費						
事業概要	対象	・国道17号バイパス整備促進期成同盟会・国道17号沼田バイパス			意図	・国道17号バイパス整備促進期成同盟会に負担金を支払うことによって同盟会の活動が円滑に出来るようにする。・国道17号沼田バイパスの4車線化			手段	負担金支出、総会出席		
	当該同盟会の数	平成24年度	平成25年度	単位		4車線化になった延長	平成24年度	平成25年度		単位	負担金の支払額	平成24年度
		1	1	団体		0	0	km		30	30	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × ×	
	全体総括	成果が目に見えないため、同盟会の活動を外部に説明することが必要と思われるが、長期継続的な活動が必要である。			今後の改革改善案	なし			課題とその解決策	綾戸バイパスや新三国トンネルの事業化が優先されると思われることから、沼田バイパスの4車線化に対する考え方（優先度）を整理する必要がある。		

15-01-000006 促進期成同盟会参画事業【玉原道路建設整備】				担当組織 地域整備課 管理グループ				事業費 60,000円				
予算科目 会計 一般会計 款 8土木費				項 1土木管理費		目 1土木総務費						
事業概要	対象	玉原道路建設促進期成同盟会玉原道路			意図	玉原道路改良整備促進期成同盟会活動の円滑化に寄与し、整備事業の実現化を図る。			手段	総会の開催、首長の日程調整負担金の支払い		
	当該推進団体数	平成24年度	平成25年度	単位		各種要望書提出数	平成24年度	平成25年度		単位	総会の開催回数	平成24年度
		1	1	団体		1	1	回		1	1	回
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × ×	
	全体総括	実現は難しいが、最低限の活動は続けるべきである。地元協議会への補助金の額の減額。			今後の改革改善案	地元協議会への補助金の額の削減。			課題とその解決策	補助金の額を削減するためには、総会での予算の議決が必要である。		

15 道路網の整備

15-01-000007				担当組織 地域整備課 建設グループ				事業費		76,150円			
国・県等土木施設整備促進事業				予算科目 会計 一般会計		款 8土木費		項 1土木管理費		目 1土木総務費			
事業概要	対象	国、県等の土木施設整備事業国及び高速道路に係る上部組織			意図	事業を実施させる			手段	土木行政懇談会の開催新三国トンネル開削等の要望活動の実施高速道路に架かる橋梁整備の要望活動の実施			
		土木行政懇談会にて要望している事業箇所	平成24年度	平成25年度		単位	新たに工事に着手した箇所	平成24年度		平成25年度	単位	土木行政懇談会の開催回数	平成24年度
			39	26	箇所		1	6	箇所		1	1	回
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		× 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	県への要望箇所を実施可能と思われるものに絞ることによって、成果向上を期待できる。要望活動や土木行政懇談会など有効な手段であり、効果が発揮されている。			今後の改革改善案			県への要望箇所を実現可能なものに絞る。			課題とその解決策			
	全体総括			今後の改革改善案			課題とその解決策			要望箇所を絞ると、削除された区等関係者からの異議が寄せられる可能性があるため、事前の説明が必要である。			

15-01-000008				担当組織 地域整備課 管理グループ				事業費		20,000円			
関東道路協会参画事業				予算科目 会計 一般会計		款 8土木費		項 1土木管理費		目 1土木総務費			
事業概要	対象	関東国道協会			意図	関東国道協会に負担金を支払うことによって協会の活動が円滑に出来るようにする。			手段	負担金支払い事務、首長の日程調整			
		関東国道協会の数	平成24年度	平成25年度		単位	要望活動の回数	平成24年度		平成25年度	単位	負担金支払額	平成24年度
			1	1	団体		1	1	回		20	20	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		× 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	協会の負担額を下げれば事業費は削減できるが、関東地方全体に係ることであるため難しい。			今後の改革改善案			協会の活動が機能することが目的であるため現状維持			なし			
	全体総括			今後の改革改善案			課題とその解決策			なし			

15-01-000009				担当組織 地域整備課 管理グループ				事業費		27,000円			
群馬県道路協会参画事業				予算科目 会計 一般会計		款 8土木費		項 1土木管理費		目 1土木総務費			
事業概要	対象	県道路協会			意図	県道路協会に負担金を支払うことによって協会の活動が円滑に出来るようにする。			手段	負担金支払い、総会参加(首長)			
		県道路協会の数	平成24年度	平成25年度		単位	要望書の回数	平成24年度		平成25年度	単位	負担金支払額	平成24年度
			1	1	団体		1	1	回		27	27	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	協会の負担額を下げれば事業費は削減できるが、県全体に係ることであるため難しい。			今後の改革改善案			協会の活動が機能することが目的であるため現状維持			なし			
	全体総括			今後の改革改善案			課題とその解決策			なし			

15 道路網の整備

15-01-000010 <b>群馬県用地対策連絡協議会参画事業</b>				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費 3,000円							
予算科目 会計 一般会計				款 8土木費				項 1土木管理費				目 1土木総務費			
事業概要	対象	・県用地対策連絡協議会・用地取得事務従事者			意図	・県用地帯作連絡協議会に負担金を支払うこと によって協議会の活動が円滑に出来るようにする。 ・用地取得事務従事者が研修会等に参加し、用地 取得事業に必要な能力を身につける。			手段	幹事会・総会・研究会・研修会等の案内や参加、公 共用地取得調査書の作成。					
		県用地対策連絡協 議会の数	平成24年度 1	平成25年度 1		単位 団体	研修会等に参加した 用地取得事務従事 者の人数	平成24年度 2		平成25年度 4	単位 人	研修会等の開催の周 知	平成24年度 3	平成25年度 3	単位 件
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト				
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○   ×   ×				
全体総括				今後の改革改善案				課題とその解決策							
用地事務があると思われる課へ研修会案内を早 期に周知し、参加希望者は前年よりも上回った。				積極的に研修会等へ参加をすることにより、理解度 が深まると思われる。				研修会等の案内を早期に周知し、前年よりも参加 者及び参加日数共に上回ったが、更なる知識の習 得のため、研修会への参加は是非必要であると思 われる。管理職が認識を新たにし、用地補償業務を 行っている課・グループの担当と一緒に参加をする ような事を試みて良いのではないのでしょうか。							

15-01-000011 <b>土木工事設計積算事業</b>				担当組織 地域整備課 建設グループ				事業費 662,390円							
予算科目 会計 一般会計				款 8土木費				項 1土木管理費				目 1土木総務費			
事業概要	対象	道路工事等の設計積算担当者			意図	設計積算担当者が各システムを利用して設計積算を できるようにする。			手段	積算システム更新の案内、使用機器の調査、製図システム 保守の取り扱い。委託料、借り上げ料の支払い、積 算歩掛等の購入。					
		積算システムをイン ストールしている人数	平成24年度 22	平成25年度 22		単位 人	積算システムを利用 して発注した件数	平成24年度 129		平成25年度 129	単位 件	導入システム数	平成24年度 2	平成25年度 2	単位 件
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト				
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○   ×   ×				
全体総括				今後の改革改善案				課題とその解決策							
業務委託及び工事の設計図書作成に是非必要な 活動である。				業務委託及び工事の設計図書作成に是非必要な 活動を今後も行って行くべきである。				なし。							

15-01-000012 <b>道整備交付金事業【悪戸矢瀬線】</b>				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費 70,249,503円							
予算科目 会計 一般会計				款 8土木費				項 4都市計画費				目 2都市整備費			
事業概要	対象	悪戸矢瀬線			意図	悪戸矢瀬線を新設し車両が通行できるようにする			手段	道路新設工用地買収					
		当該道路延長	平成24年度 2,130	平成25年度 2,130		単位 m	当該道路の改良済 延長	平成24年度 1,710		平成25年度 1,750	単位 m	道路新設 延長	平成24年度 346	平成25年度 40	単位 m
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		× 効率性		○ 公平性		コスト				
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○   ×   ×				
全体総括				今後の改革改善案				課題とその解決策							
地権者の協力が得られず一部用地未買収となっ ている。道整備交付金事業が平成25年度で終了す るため、町の財政事業を考慮に入れつつ新たに街路 事業を立ち上げ完成を目指す必要がある。				地権者の協力が得られず一部用地未買収となっ ている。道整備交付金事業が平成25年度で終了す るため、町の財政事業を考慮に入れつつ新たに街路 事業を立ち上げ完成を目指す必要がある。又、一 部設計を見直し事業費の削減を計る必要がある。				別事業にしたところ、用地の交渉は相手のあること なので、計画どおりに行かない。強制執行も考えら れるが慎重に進める必要がある。真政悪戸線に優 先的に事業費が投入される。町の財政状況に合わ せた事業実施年度を決めていく必要がある。							

15 道路網の整備

15-01-000013 <b>真政悪戸線整備事業</b>				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費		7,783,276円				
予算科目 会計 一般会計				款 8土木費		項 4都市計画費		目 2都市整備費						
事業概要	対象	真政悪戸線(悪戸矢瀬交差点~旧衛生センター)			意図	供用開始			手段	路線計画用地取得工事施工後評価				
		当該区間延長	平成24年度	平成25年度		単位	進捗率(事業費)	平成24年度		平成25年度	単位	事業費	平成24年度	平成25年度
				1,380	m			0	%			0	千円	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果		コスト		削減 維持 増加	
	悪戸矢瀬線に繋がることで交通の利便性が図られる。今年度においては、公有財産購入費等計上したが繰り越しとなった。		今後の改革改善案		事業実施に向けた適切な事業選択(次期計画)		課題とその解決策		①事業規模を考え、補助率等有利な事業を導入する(次期計画)②事業完成の上で、地権者の協力が不可欠。		向上 維持 低下		○ × ×	

15-01-000014 <b>町道後閑真庭線改良事業</b>				担当組織 地域整備課 建設グループ				事業費		399,000円				
予算科目 会計 一般会計				款 8土木費		項 2道路橋梁費		目 3道路新設改良費						
事業概要	対象	町道後閑真庭線の改良対象箇所			意図	町道後閑真庭線の改良対象箇所の改良工事を実施することにより安全快適な通行が出来るようになる。			手段	不動産鑑定評価、補償単価算定業務、譲渡所得等の課税の特例の適用に関する確認、土地等売買契約、分筆・所有移転登記等、道路詳細設計業務、工事発注、JR工事委託				
		当該道路の改良延長	平成24年度	平成25年度		単位	当該区間の改良率	平成24年度		平成25年度	単位	概略設計の件数	平成24年度	平成25年度
				250	m			0	%			1	件	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果		コスト		削減 維持 増加	
	今年度は道路の概略設計業務が完了した。また、踏切の移設についてJRと協議したところ平成30年ぐらいには着手できる可能性があるとの回答を頂いた。		今後の改革改善案		より安全で快適な道路網の整備するために、今計画の望郷ライン交差点を師経由で沼田市に接続することで、師区内の交通量が減ることが予想され師区内の道路の安全性が高まる。		課題とその解決策		真政区において都市計画代替案についての回答をどうするのかにより、地元からの反対が予想される。		向上 維持 低下		○ × ×	

15-01-000015 <b>蟹杵団地線整備事業</b>				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費		1,500,000円				
予算科目 会計 一般会計				款 8土木費		項 4都市計画費		目 2都市整備費						
事業概要	対象	蟹杵団地線道路の新設区間			意図	蟹杵団地線が悪戸矢瀬線と接続される。			手段	・路線測量設計、不動産鑑定・用地買収、物件移転補償、所有権移転登記・道路新設工事、電柱移転補償				
		計画路線延長	平成24年度	平成25年度		単位	事業の進捗率	平成24年度		平成25年度	単位	設計委託業務の件数	平成24年度	平成25年度
				200	m			0.01	%			1	件	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果		コスト		削減 維持 増加	
	道路を整備する事により、土地の価値や地域住民の利便性も向上する。		今後の改革改善案		地権者との交渉は始まったばかりなので、今後、根気強く継続していく		課題とその解決策		用地交渉は相手のある事なので、計画とおりに行かない。誠意をもった対応で進めるしかない。		向上 維持 低下		○ × ×	

15 道路網の整備

15-01-000016 <b>まちづくり交付金事業【後閑地区】</b>				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費		66,364,862円																						
予算科目 会計 一般会計 款 8土木費				項 4都市計画費		目 2都市整備費																										
事業概要	対象 真政悪戸線・駅坂線	意図			対象路線の整備を完了させる。			手段	真政悪戸線：No.10～No.25まで工事発注完成駅坂線：工事の発注（繰越）																							
		真政悪戸線当該区 間延長	平成24年度 300	平成25年度 300	単位 m	真政悪戸線の進捗 率（事業費）	平成24年度 100		平成25年度 100	単位 %	事業費	平成24年度 158,142	平成25年度 66,365	単位 千円																		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 <table border="1"> <tr><td>向上</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td>×</td></tr> <tr><td>低下</td><td></td><td>×</td></tr> </table> コスト <table border="1"> <tr><td>削減</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>増加</td><td></td><td></td></tr> </table>		向上			維持		×	低下		×	削減			維持			増加		
	向上																															
維持		×																														
低下		×																														
削減																																
維持																																
増加																																
全体総括		どうにか事業が終了しました。真政悪戸線は今後も整備されるため成果の向上が期待されるところで す。			今後の改革改善案 真政悪戸線の整備事業における成果の向上が期待される。			課題とその解決策																								

15-02-000001 <b>道路愛護活動事業</b>				担当組織 地域整備課 管理グループ				事業費		9,980,168円																						
予算科目 会計 一般会計 款 8土木費				項 2道路橋梁費		目 1道路橋梁総務費																										
事業概要	対象 ①町民（外国人も含む）②町が管理する道路	意図			①道路を大切にする気持ちを高めてもらう②道路周辺が清掃され、安全快適に利用できる道路となる③資材支給により、道路の維持及び機能向上がきめ細やかに行われる			手段	道路愛護保険加入の手続きとゴミ袋の提供各行政区への道路愛護に伴う資材支給（取りまとめ、配分調整、支給、完了後の実績報告書の集計）																							
		人口（外国人も含む）	平成24年度 21,285	平成25年度 20,915	単位 人	道路愛護活動に参加した町民の人数	平成24年度 7,282		平成25年度 8,257	単位 人	保険の掛金	平成24年度 200,000	平成25年度 144,687	単位 円																		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 <table border="1"> <tr><td>向上</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td>低下</td><td></td><td>×</td></tr> </table> コスト <table border="1"> <tr><td>削減</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>増加</td><td></td><td></td></tr> </table>		向上			維持		○	低下		×	削減			維持			増加		
	向上																															
維持		○																														
低下		×																														
削減																																
維持																																
増加																																
全体総括		道路維持の大切さを認識してもらうための施策であり重要と考える。道路機能が保全され、利便性の向上や管理の瑕疵による事故発生率の低下につながる。			今後の改革改善案 この事業は何十年と続いており、今のところ改善は必要ないと考える。			課題とその解決策		現段階では改善の必要はなし。																						

15-02-000002 <b>道路台帳管理事業</b>				担当組織 地域整備課 管理グループ				事業費		5,628,000円																						
予算科目 会計 一般会計 款 8土木費				項 2道路橋梁費		目 1道路橋梁総務費																										
事業概要	対象 町が管理する認定道路	意図			整備内容を台帳へ反映させる			手段	旧月夜野管内の補正整備月夜野・水上地区の橋梁調査																							
		実延長	平成24年度 1,128	平成25年度 1,129	単位 km	当該年度対象地区の台帳整備進捗率	平成24年度 100		平成25年度 100	単位 %	新設・改良路線数	平成24年度 4	平成25年度 6	単位 本																		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 <table border="1"> <tr><td>向上</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td>×</td></tr> <tr><td>低下</td><td></td><td>×</td></tr> </table> コスト <table border="1"> <tr><td>削減</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>増加</td><td></td><td>○</td></tr> </table>		向上			維持		×	低下		×	削減			維持			増加		○
	向上																															
維持		×																														
低下		×																														
削減																																
維持																																
増加		○																														
全体総括		関係予算配分が十分でないため、台帳修正がすぐに反映できない路線がある。交付税の算定基礎となっていること・住民への情報提供業務に支障をきたしていることから、台帳統合を実施し、最新の情報管理体制を構築する必要がある。但し、統合作業には多額の費用が必要であるため（毎年の補正業務経費の削減につながる。）、現在3年に1度旧町村単位での更新から、全町で毎年の更新に切り替える必要がある。			今後の改革改善案 長期的には、他事業との連携を図り道路台帳統合に向けた準備を進める。（財源の確保・認定路線の精査等）短期的には、最新の道路台帳での管理を推進していくことから、全町の道路を毎年更新への切り替えを図る。			課題とその解決策		台帳統合化並びにGIS情報化による庁内他情報との複合情報一元化に必要となる多額の財源の確保。																						



15 道路網の整備

15-02-000003 <b>道路内民地未処理案件解決事業</b>				担当組織 地域整備課 管理グループ				事業費 0円				
予算科目 会計 一般会計 款 8土木費				項 2道路橋梁費				目 1道路橋梁総務費				
事業概要	対象	・道路内民地が存在している処理をするよう町に申し出た地権者・上記により案件が発生した用地			意図	・当該案件の登記を終了させ、権利者が安心してできるようにすると共に、道路内の用地を町名義にし安心して利用できる道路にする。			手段	用地等の権利者に、経緯及び事務の説明、委託又は囑託による登記処理。		
	当該案件地権者の人数	平成24年度	平成25年度	単位		当該案件解決件数	平成24年度	平成25年度		単位	測量委託契約件数	平成24年度
		2	5	人		2	5	件		0	0	件
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	今後の改革改善案 このマニュアルのとおり行うと、事業のやり方改善(有効性改善)になるようであるが、より早期に処理する可能性向上の余地であり、事業のやり方改善(有効性改善)ではないかと思われる。			課題とその解決策 この事業の原因は様々であり、件数が非常に多いため、調査を行い、全体像を抑える必要がある。将来に向け今後このような事務がなくなるよう登記が関係する事務を行う職員に対して指導する。							
	全体総括	道路寄付を受ける際のチェックを強化し、安易に認定を行わない。道路整備の際に登記不能案件をそのままにさせないなどして、これ以上、道路内民地を増やさない努力を惜しまないこと。件数が非常に多いため、調査を行い、全体像を抑える必要がある。			成果 向上 維持 低下 削減 維持 増加 ○ × ×							

15-02-000004 <b>道路維持管理事業</b>				担当組織 地域整備課 管理グループ				事業費 343,273,394円				
予算科目 会計 一般会計 款 8土木費				項 2道路橋梁費				目 2道路維持費				
事業概要	対象	・町道・道路敷として貸付を受けている国有林の敷地			意図	・修繕を必要とする町道を、早期に修繕することによって、安全、快適に利用できるようにする・森林管理署から貸付を受けている道路敷きを道路として合法的に利用できるよう必要な手続き(貸付料の支払いを含む)を執る			手段	国有林野貸付更新、貸付料の支払い、修繕等作業業務委託、緊急雇用促進事業による作業員6名を6ヶ月間雇用		
	実延長	平成24年度	平成25年度	単位		修繕作業実施箇所数	平成24年度	平成25年度		単位	国有林野道路敷貸付契約件数	平成24年度
		1,128	1,129	km		150	150	箇所		15	15	件
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	今後の改革改善案 基本的には現状維持が必要となるが、作業内容について、常に効率・効果的な作業方法の検討や新資機材の活用などを意識して成果向上を模索するものである。			課題とその解決策 災害発生等による緊急修繕が頻発すると、速やかな作業実施(機能復帰)が優先され、コスト管理面での成果に繋がりにくい面がある。							
	全体総括	管理物の正常維持の充実、道水路等の正常な機能保持による住民生活の安定化を担う物であり、重要な事業施策である。			成果 向上 維持 低下 削減 維持 増加 ○ × ×							

15-02-000005 <b>三峰トンネル維持管理事業</b>				担当組織 地域整備課 管理グループ				事業費 9,276,834円				
予算科目 会計 一般会計 款 8土木費				項 2道路橋梁費				目 2道路維持費				
事業概要	対象	町道後閑三峰線(望郷ライン)三峰トンネル			意図	三峰トンネルを常時通行できるようにする。			手段	沼田市に対して負担金を支払った。		
	トンネルの長さ	平成24年度	平成25年度	単位		トンネルの通行止回数	平成24年度	平成25年度		単位	沼田市に支払った負担金の額	平成24年度
		1,605	1,605	m		0	0	回		7,979	9,276	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	今後の改革改善案 修繕費、委託費等の増加を抑えるよう沼田市と協議していく必要がある。			課題とその解決策 代表して沼田市が管理しているが、沼田市も財政事情は厳しい現実となっているため経費の削減には既に十分努めていると思われる。平成25年度から電気料金の契約は東京電力から、安い料金で供給できる業者に変更した。しかし、安全上、修繕費の増額は避けられないと考えられる。							
	全体総括	本事業は、安心してトンネルを通行するためには必要不可欠な事業である。特に、中央自動車道、吊り天井崩落事故以来安全のための、調査修繕が求められる。そのため修繕費、委託費等今後増え続けることが見込まれる。			成果 向上 維持 低下 削減 維持 増加 ○ × ×							

15 道路網の整備

15-02-000008				担当組織 地域整備課 管理グループ				事業費		50,000円			
全国街道交流会参画事業				予算科目 会計 一般会計		款 8土木費		項 1土木管理費		目 1土木総務費			
事業概要	対象	全国街道交流会議			意図	・全国街道交流会議の円滑化に寄与する。・同会主催の各種イベントに参画することにより町内の街道のPRを行う。			手段	負担金支出・首長の日程調整・イベント参加資料の提供			
		全国街道交流会議の数	平成24年度	平成25年度		単位	総会開催数	平成24年度		平成25年度	単位	全国街道交流会議に支払った負担金の額	平成24年度
			1	1	団体		1	1	回		50	50	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括		道路網の整備を行ううえで、交流会議への参加をつづけても、政策に直接結びつくとは考えにくい。			今後の改革改善案		地域整備課での参画なら廃止で良いと思うが、まちづくりや観光振興を考えるなら、目的の再設定が必要。		課題とその解決策		たくみの里における歴史国道整備として須川宿の整備がなされており、街道として成熟されている感が強い。今後は、観光振興や交流活動等を視点とした政策を進めて行く必要があると思われる。	

15-02-000009				担当組織 地域整備課 建設グループ				事業費		2,286,736円				
単独道路改良事業				予算科目 会計 一般会計		款 8土木費		項 2道路橋梁費		目 3道路維持費				
事業概要	対象	当該道路改良区間			意図	町道の改良工事を実施することにより安全快適な通行が出来るようにする。			手段	町道の補修箇所を選定し地元調整や工事の発注及び施工管理等を行う				
		布施須川線の当該改良区間	平成24年度	平成25年度		単位	布施須川線の当該区間改良率	平成24年度		平成25年度	単位	事業費	平成24年度	平成25年度
				240	m				0	%			2,287	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下			
	全体総括		本年度から補助事業等で整備できない箇所においても単独事業を行い道路改良する事が出来るため成果の向上させる事が出来ると思う			今後の改革改善案		事業を開始した区間に事業費を集中的に投入することによって早期の成果発揮となる。		課題とその解決策		事業費の確保が必要となる。		

15-02-000010				担当組織 地域整備課 建設グループ				事業費		22,060,747円			
町道猿ヶ京仏岩線改良事業				予算科目 会計 一般会計		款 8土木費		項 2道路橋梁費		目 3道路新設改良費			
事業概要	対象	町道猿ヶ京仏岩線の改良対象箇所			意図	町道猿ヶ京仏岩線の改良対象箇所の改良工事を実施することにより安全快適な通行が出来るようにする。			手段	※H24 不動産鑑定評価、補償単価入替(再算定)業務、譲渡所得等の課税の特例の適用に関する確認、土地等売買契約、分筆・所有移転登記等※H25 工事費・補償費			
		当該道路の改良工事延長	平成24年度	平成25年度		単位	当該区間の改良事業の進捗率	平成24年度		平成25年度	単位	事業費	平成24年度
			140	140	m		75	100	%		61,387	22,061	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括		事業終了			今後の改革改善案		事業終了		課題とその解決策			

15 道路網の整備

15-02-000011				担当組織 地域整備課 建設グループ				事業費				円						
<b>町道羽場湯宿線改良事業</b>				予算科目		会計 一般会計		款 8土木費		項 2道路橋梁費		目 3道路新設改良費						
事業概要	対象	町道羽場湯宿線の当該事業箇所			意図	当該事業箇所の改良事業を実施することにより、快適に利用できるようにする。						手段	測量、調査、設計業務を委託し、国道17号との交差点協議、中後沢の付替協議の実施					
		当該事業対象箇所の延長	平成24年度	平成25年度		単位	事業の進捗率	平成24年度	平成25年度	単位	事業費支払金額		平成24年度	平成25年度	単位			
		560		m		50	0	%	4,861	0	千円							
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		× 効率性		○ 公平性		コスト		削減 維持 増加					
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 向上 維持 低下		削減 維持 増加		× × ×			
	全体総括	※本事業は、地元要望であり当初地権者の同意を得ているとの事で事業を実施していたが、地権者(1人)の協力を得られなくなったことにより事業を廃止した。			今後の改革改善案	事業廃止						課題とその解決策						

15-02-000012				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費				0円						
<b>中学校グラウンド線改良事業</b>				予算科目		会計 一般会計		款 8土木費		項 4都市計画費		目 2都市整備費						
事業概要	対象	中学校グラウンド線の当該区間			意図	当該区間を片側歩道2車線道路として整備する						手段	調査設計業務委託					
		当該区間延長	平成24年度	平成25年度		単位	進捗率	平成24年度	平成25年度	単位	事業費		平成24年度	平成25年度	単位			
		160		m			0	%		0	千円							
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		× 効率性		○ 公平性		コスト		削減 維持 増加					
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 向上 維持 低下		削減 維持 増加		× × ×			
	全体総括	交付金事業の活用で計画的に整備すれば事業費削減できる事業である。しかし、こども園開園時期が決められているため移行は間に合わない。			今後の改革改善案	こども園整備工事の工事用道路、完成後は進入路となるため、事業費を集中的に投入する必要がある。						課題とその解決策	真箇悪戸線の事業が進まないとい工事ができない。そのためには、地権者の用地の協力が必要である。					

15-02-000013				担当組織 地域整備課 建設グループ				事業費				293,302円						
<b>橋梁維持管理事業</b>				予算科目		会計 一般会計		款 8土木費		項 2道路橋梁費		目 4橋梁維持費						
事業概要	対象	町管理の橋梁			意図	修繕の必要な橋梁を的確に修繕することによって、安全、快適に利用できる状態を保つ						手段	橋梁の維持管理にかかる消耗品の購入					
		管理橋梁数	平成24年度	平成25年度		単位	修繕実施橋梁数	平成24年度	平成25年度	単位	修繕にかかった事業費の額		平成24年度	平成25年度	単位			
		415	401	橋		2	2	橋	250	293	千円							
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		× 効率性		○ 公平性		コスト		削減 維持 増加					
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 向上 維持 低下		削減 維持 増加		× × ×			
	全体総括	管理物の正常維持の充実、正常な機能保持による住民生活の安定化を担う物であり、重要な事業施策である。			今後の改革改善案	橋梁点検により修繕を必要とする橋梁が増え、予算の確保が必要						課題とその解決策	橋梁長寿命化計画が策定され、修繕計画が策定されると、多額の費用を毎年つぎ込み修繕することになるので予算の確保が必要である。しかし、修繕を怠ると橋梁通行不能となるため、新規道路や道路改良よりも優先的に予算を投入するべきである。					

15 道路網の整備

15-02-000014 <b>橋梁長寿命化事業</b>				担当組織 地域整備課 建設グループ				事業費 122,552,972円					
予算科目 会計 一般会計 款 8土木費				項 2道路橋梁費				目 4橋梁維持費					
事業概要	対象 町管理の橋梁	意図			手段	平成25年度に補修工事を実施する橋梁の補修設計							
		・長寿命化計画を基に橋梁の長寿命化工事を実施し長期間、安全、快適に利用できる橋梁にするH25計画 4橋うち実施1橋 繰越2橋				橋梁点検委託数							
管理橋梁数		平成24年度	平成25年度	単位	長寿命化修繕計画進捗率(単年度における)		平成24年度	平成25年度	単位	平成24年度		平成25年度	単位
		415	401	橋				25	%	0	0	橋	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下						
	全体総括 管理物の正常維持の充実、正常な機能保持による住民生活の安定化を担う物であり、重要な事業施策である。			今後の改革改善案 橋梁点検により修繕を必要とする橋梁が増え、予算の確保が必要			課題とその解決策 橋梁長寿命化計画が策定され、修繕計画が策定されると、多額の費用を毎年つぎ込み修繕することになるので予算の確保が必要である。しかし、修繕を怠ると橋梁通行不能となるため、新規道路や道路改良よりも優先的に予算を投入するべきである。						

15-02-000015 <b>狭あい道路拡幅整備事業</b>				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費 68,838,518円					
予算科目 会計 一般会計 款 8土木費				項 5住宅費				目 1住宅管理費					
事業概要	対象 ・町道の狭あい区間(狭あい道路)	意図			手段	・町道建明寺線 道路拡張工事・町道稗田線 路線測量業務・用地買収・物件補償 道路拡張工事・町道外坊1号線他 測量設計業務							
		・狭あい道路(幅員4.0m未満)が建築基準法第42条で規定される道路(幅員4.0m以上)の要件を満たすよう拡幅工事を実施する。(狭あい区間を拡幅する)				事業費							
狭あい道路事業延長		平成24年度	平成25年度	単位	当該区間改良率		平成24年度	平成25年度	単位	平成24年度		平成25年度	単位
		641	641	m			0.264	0.75	%	33,916	68,838	千円	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下						
	全体総括 道路を拡幅する事により、地域住民の利便性も向上する。			今後の改革改善案 平成25年中旬まで用地交渉が続き、工事着手ができない路線があった。その為、事業進捗が緩やかになった。平成26年度中に計画路線は完了する。			課題とその解決策 交付金事業が期間延長になった事で、今後、路線要望があれば対応する。						

15-02-000016 <b>月夜野道路情報ターミナル・パークアンドライド管理事業</b>				担当組織 総合政策課 企画グループ				事業費 円					
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費				目 10交通政策費					
事業概要	対象 町民及び来訪者	意図			手段	パークアンドライドの維持管理							
		パークアンドライドを利用してもらう				管理活動							
人口(10月1日現在) 人口動態調査による		平成24年度	平成25年度	単位	利用状況		平成24年度	平成25年度	単位	平成24年度		平成25年度	単位
		20,465	20,035	人			80	80	%	2	2	回	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下						
	全体総括 国土交通省が国道拡幅予定地の遊休地を有効利用するため整備したものを、町が委託され管理している。機能的にはパークアンドライドの駐車場となっており、利用者も多い。草刈りやごみ拾い等の管理は必要であるが、有効に利用されているため今後も事業を継続する。			今後の改革改善案 ごみを捨てていく人がいるため、利用マナーの向上に努める必要がある。			課題とその解決策 現在事業費を予算化していないが、マナー向上の周知等を行うための手段が必要である。						